

Vol.78

さい帯血情報

さい帯血による臨床試験が 海外で活発化しています!

2015年以降に開始された臨床試験のうち、さい帯血を使った脳神経障害に対する臨床試験が9件あります。体の運動機能などに障害が起こる脳性麻痺をはじめ、近年患者数が増加している自閉症など、有効な治療法が十分でないこれらの疾患に対して、さい帯血が新たな治療法となることがおおいに期待されています。

なお、自己のさい帯血を使った臨床試験とともに他家(自己以外)のさい帯血を使った臨床試験も始まっています。

国	対象疾患	自己/ 他家	フェーズ 試験法	症例数	試験終了予定	研究機関 NCT番号
米 国 	虚血性脳卒中	他家	Phase 1 オープン試験	10人	2017年8月	デューク大学 NCT02397018
	低酸素性虚血性脳症 (重度)	自己	Phase 2 オープン試験	20人	2019年6月	ニューヨーク医科大学 NCT02434965
	脳性麻痺	他家	Phase 1 オープン試験	15人	2016年11月	デューク大学 NCT02599207
	低酸素性虚血性脳症	自己	Phase 2 二重盲検	160人	2018年1月	デューク大学 NCT02612155
	自閉症スペクトラム	自己/他家	Phase 2 二重盲検	165人	2019年1月	デューク大学 NCT02847182
フ ラン ス 	低酸素性虚血性脳症	自己	Phase 1 2 オープン試験	20人	2020年4月	マルセイユ公立大学病院機構 NCT02881970
韓 国 	脳性麻痺	自己	Phase 2 二重盲検	88人	2018年12月	漢陽大学ソウル病院 NCT02866331
台 湾 	急性虚血性脳卒中	他家	Phase 1 オープン試験	6人	2017年10月	中国医薬大学病院等 NCT02433509
中 国 	新生児脳症	自己	Phase 1 2 一重盲検	60人	2018年12月	復旦大学附属児科医院等 NCT02551003

※上記の臨床試験は、すべてFDAなどの各国政府機関によって承認されたものです。